

Hanamizuki 86

# 花水木

Yuta Suzuki  
鈴木 悠太 (69期)



2023年全国法曹バスケット大会

突然ですが、みなさん、一緒にバスケットボールをしませんか？私は学生時代からバスケットをして、司法研修所でも毎朝体育館で軽く汗を流してから授業に出るのが日課でした。しかし、弁護士になってからは全くバスケットをする機会がありませんでした。社会人がバスケットをするためには、社会人サークルなどに所属するのが一般的です。しかし、社会人サークルに集まるような方々はゴリゴリの体育会系かつイケイケのコミュカおばけであるに違いありませんので、中高弱小校でベンチウォーマーをしていたシャイな私にはハードルが高すぎます。弁護士会の部活であれば、多少ゴリゴリしていてもイケイケ度はたかが知れているでしょうから安心できるのですが、なぜか東京三会にはバスケット部がありません。全国法曹バスケット大会というものが毎年開催されているというのに、東京チームは存在すらしなかったのです(なお、いわゆる四大法律事務所では四大カップなる大会が開かれているとか開かれていないとか)。


そこで、私は、同じような境遇にある仲間を集めて、初心者や恥ずかしがり屋さんでも気軽に参加できる法曹中心のバスケットサークル

を作ることとし、2020年に知り合いの法曹関係者を中心に声をかけて法曹バスケットサークルのLINEグループを作りました。ところが、同年新型コロナウイルスが猛威を振るい、法曹バスケットサークルは立ち上げとほぼ同時に活動停止に追い込まれてしまうのでした。

そして今年、新型コロナが一応の落ち着きを見せ、数年ぶりに全国法曹バスケット大会が開催されるのに合わせて、法曹バスケットサークルは活動を再開し、2回の練習を経て東京チームを名乗り全国法曹バスケット大会に出場してきました。

2023年の全国法曹バスケット大会は4月1日に千葉県で開催されました。各地の弁護士会バスケット部は、新型コロナによる活動不足で深刻なダメージを受けており、今年の大大会は、前回大会(2019年)優勝の大阪や愛知がメンバーを5人集めることができず棄権するという波乱の幕開けとなりました。出場した千葉、広島、岡山、長野がいずれもほぼ交代要員がおらず、試合が進むにつれて疲労で青ざめていく中、13名参加の東京チームは、クォーターごとにメンバーを交代する数の暴力により千葉、

岡山、長野を次々と撃破し、優勝した広島には敗れたものの、初出場で見事準優勝を果たすことができました。

法曹バスケットサークルは、来年以降も全国法曹バスケット大会に出場する予定です。なお、来年の開催地は長野です。この原稿を書いている4月下旬現在、LINEグループのメンバーは約35名ですが、1回の練習に集まるのは10名前後です。まずは月1回安定して10名以上が練習に集まることを目標に、母数を増やしていきたいと考えています。全国法曹バスケット大会で優勝を目指したいというガチ勢から、たまに参加してバスケットを楽しみたいというライト層まで、バスケット経験、老若男女問わず広く仲間を募集していますので、興味のある方は是非ご連絡ください。よろしくお願いたします。 

連絡先メールアドレス：  
suzukijunpo@gmail.com